

第64回 東日本実業団 陸上競技選手権大会

5/14(土)~15(日)

山形県天童市
・山形県総合運動公園陸上競技場



5/14(土)・5/15(日)の2日間、山形県天童市のNDソフトスタジアムにおいて東日本実業団選手権大会が開催され4名の選手が出場しました。

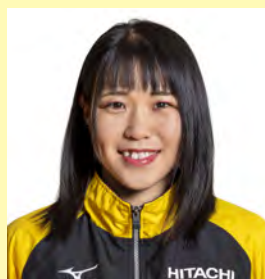
5000mの2組目では小井戸選手と佐々木瑠衣選手が先頭集団でレースを進め、小井戸選手はラストスパートで日本郵政の鈴木亜由子選手を振り切ってトップでゴール。

瑠衣選手も少し離れたものの最後まで争い、組3位でゴールしました。

佐々木芽衣選手は、うまくレースの流れに乗れない苦しい展開の中で、最後まで粘ってのゴール。

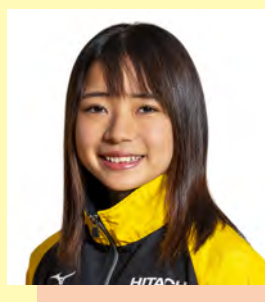
シンシア選手は体調不良が続いている中、1500mと5000mの2種目に出場しましたが、思うように走れず、悔しい結果となりました。次戦の7月の北海道を転戦するホクレン大会までに調子を戻すと誓っていました。





5000m2組
16分02秒62 **1**位/総合10位
小井戸 涼選手の
コメント

東日本実業団陸上では応援ありがとうございました。
2組目でトップを獲ることができましたが、自分自身としては全体的に自信を持って走ることができず、途中きつくなった時に一旦集団の後ろに下がってしまったことや、15分台で走れなかった部分など反省点もありました。次に繋がる走りは最低限できたので、課題や苦手な部分を一つずつクリアしていき、7月のホクレンディスタンス大会に向けて狙ったレースで目標タイムを達成できるようにしていきたいです。
これからもトラックレースは続きますが、チーム力で戦っていけるように精一杯頑張ります。
ご声援をよろしくお願いたします。



5000m2組
16分08秒49 **3**位/総合13位
佐々木 瑠衣選手の
コメント

今回のレースはラストで失速してしまい、目標にしていた15分台を達成できず悔しい結果となりました。
15分台までもう一步のところまで足踏みをしていて、もどかしさを感じていますが、7月のホクレン大会に向けて取り組むべき課題は見えているので試行錯誤しながらも、しっかりと結果として残せる強さを身につけていけるように頑張ります！
現地へ応援に来て下さった方々、LIVE配信で応援して下さい下さった方々、すごく励みになりました。応援ありがとうございました。





5000m2組
16分30秒44 **10**位/総合24位
佐々木 芽衣選手の
コメント

今回の大会では、前回の記録会よりは良い状態で臨むことができましたが、自分のイメージと体がうまく噛み合わず、後半に課題の残る走りとなってしまいました。

レースまでの過程では、今までよりも高いレベルの練習ができるようになってきていて手応えも掴めてきたのですが、継続力やレースで力を出し切る強さが、まだまだ足りないと感じました。

今回は自分としても、とても悔しい結果になってしまいましたが、現状を受け止めて、今後に向けてやるべきことを整理して、次は良い結果を出せるように努力していきますので、これからも応援よろしくお願い致します。



1500m2組
4分27秒22 **5**位/総合5位
5000m3組
16分08秒61 **11**位/総合14位

バイレ シンシア 選手のコメント

今回のレースに向けて練習は、まずまずできていましたが、レースで結果として出すことができず悔しいです。

少しでも早く調子を戻して、みなさんに喜んでもらえる結果を出せるように頑張ります！

手書きの応援メッセージをいただきました。
ありがとうございました!!



LAURUS

日立女子陸上競技部事務局